

交通安全 ぐんま

2022.10 第334号



(公財) 群馬県交通安全協会
群馬県交通安全活動推進センター



第40回交通安全写真コンクール入選作品（県警察本部長賞） 撮影 秋山昌志氏（安中）

「大丈夫！」 自己の過信が 事故招く

毎月1日は 県民交通安全日

毎月15日は 自転車マナーアップデー

毎月25日は 高齢者交通安全日

グッドライダーミーティング・群馬 二輪車安全運転講習会の開催

七月一日(日)、県総合交通センター運転免許技能試験コースにおいて、(公財)群馬県交通安全協会(群馬県二輪車安全運転推進委員会)、群馬県二輪車普及安全協会主催による二輪車安全運転講習会(グッドライダーミーティング・群馬)を開催しました。

この講習会は、県警交通機動隊及び二輪車安全運転指導員等の協力を得て、県内在住で各種自動二輪免許又は原動機付自転車免許を保有している人を対象に、安全運転知識及び運転技能のレベルアップを図ることにより、二輪車の交通事故を防止することを目的に開催したものです。

講習会には、一七歳から六四歳までのライダー一五七人(内女性八人)の方が参加しました。

開講式は、主催者挨拶の後、県警交通企画課交通安全対策室長補佐による「最近の交通情勢」を受講しました。

実技講習では、二輪車安全運転特別指導員等の指導により、服装や車両装備の点検要領等に続いて、法規走行や課題(反応と制動・各種スラローム)走行等の体験型講習が行われました。



実技講習風景



法規走行講習風景

交通安全教育車

「ふれあい号」利用のご案内

県安協・交通安全部

「ふれあい号」は、移動式交通安全教育車です。

自動車の運転に関する検査機器や交通安全を学ぶために必要な機材を載せて、あなたの街に出張します。

交通関係機関や団体はもちろん、学校や職場、地域などで幅広くご利用ください。

ご利用は無料です。

検査

こんな検査ができます。

○運転適性検査(約三〇分)

運転の能力や技術など、自動車の運転に必要な適性検査です。

○動体視力検査(約五分)

動いている物体の識別能力の検査です。

○夜間視力検査(約五分)

夜間における視力の低下状況と回復能力の検査です。

いずれの検査も、検査終了後は検査結果書を交付いたします。

問い合わせ先

群馬県前橋市元総社町八〇一
一四

(公財)群馬県交通安全協会

交通安全部

☎〇二七―二五三―九〇八〇



運転適性検査機器の状況



移動式交通安全教育車「ふれあい号」

2022
二輪車安全運転フェア
参加者募集

開催日

令和四年一〇月一六日(日)

時間

一〇時から一六時(小雨決行)

会場

群馬県江田町四四八

群馬県自動車教習所

参加費

無料

出場資格

・県内在住者で、出場クラスの運転免許証所持者で運転経験があり、過去三年以内に免許の取消し、または停止の処分(拒否、保留を含む)を受けていない者

・警察官、教習所指導員、メーカー認定指導員、テストドライバー及びこれに準ずる者、二輪車安全運転推進委員会の指導員は出場不可

・トライアルライセンス、モトクロスライセンス、国際・国内各級ライセンス取得者は出場不可

申込方法

・地区交通安全協会又は二輪車販売店配布のチラシ裏面の申込用紙に必要事項を記入し交通安全協会あて FAXで申し込む
・当協会ホームページ掲載の参加申込用紙に記入し交通安全協会あて FAXで申し込む
・携帯電話等のメールで参加申込書記載の項目を入力して交通安全協会宛てにメール送信し申し込む

申込締切

令和四年一〇月六日(木)
(期日前でも受付終了があります)

薄暮時間帯（夕暮れ時）における交通事故防止

運転者のみなさんが注意したいポイント

○早めにヘッドライト点灯とライトのこまめな上下切り替え

- 薄暗い夕暮れ時は視認性が悪くなるため、早めにライトを点灯することで、視界を確保するとともに、周囲の車や歩行者等に対してしっかりと自分の車の存在を認識させることができます。
- 夜間の運転では歩行者や対向車がない場合は、ライトを上向きにするなど、こまめなライトの上下切り替えを行うことで、歩行者等を早期に発見しやすくなります。ただし、上向きは他の車両を幻惑させるおそれがあるので、対向車と行き違うときや他の車の直後を走行している時は、下向きにしましょう。



○意識的にスピードを控えめにする

- 夕暮れ時や夜間の視界が悪い時間帯は、実際に出ているスピードよりも遅く感じやすく、速度に対する感覚が鈍ったり、帰路を急いだりして日中よりもスピードを出してしまいがちです。スピードが出ていると咄嗟の判断が間にあわず、重大な事故につながりますので時々スピードメーターをチェックしましょう。
- 夕暮れ時から夜間にかけては、周囲が見えにくいので意識的に速度を抑えて、慎重な運転を心がけましょう。

歩行者や自転車利用のみなさんが注意したいポイント

○反射材等を使って自身の存在を知らせる

- 歩行者や自転車利用者は、薄暗時間帯や夜間にかけて、目立ちにくい黒など濃い色の服装では、車の運転者等から歩行者や自転車利用者が見えにくいので、事故に巻き込まれてしまう可能性が高まります。
- 事故を回避するために効果的なのが、自動車から見えやすい明るく目立つ色の服を着用しましょう。また、靴・服・カバン・杖などに反射材を取り付けたり、ライトを点灯するなどして自身の存在を周囲に知らせるように工夫しましょう。
- 自転車は早めライトの点灯に努めて、自身の存在を周囲に見やすくなるようにすることが重要です。

※薄暮時間帯とは、日没時刻の前後1時間をいいます。

県警察からのお願い 初心運転者の交通事故防止

【県警察本部交通部運転管理課】

一 本県の初心運転者による事故の現状

運転免許を新規取得後の一年間を「初心運転者期間」といいます。
令和四上半期に発生した初心運転者による事故は、発生件数一三八件（前年比プラス八件）、死者数一人（同プラス一人）、負傷者数一八四人（同プラス三人）と前年に比べいずれも増加となっています。

二 令和四上半期における初心運転者事故の特徴

- ① 事故形態では、追突事故及び出会い頭の事故が一〇〇件で、全体の七二・五%を占めています。
- ② 事故原因では、漫然運転が二二件で最も多く全体の約一六%を占め、以下、脇見運転、動静不注視、優先通行違反、一時不停止、操作不適、安全不確認、信号無視となっています。
- ③ 事故時の免許取得からの経過期間では、三か月以内が四四件（約三三%）、四〜六か月以内が三二件（約二四%）、七〜九か月以内が三〇件（約二二%）、一〇〜一二か月以内が三二件（約二四%）となっています。

運転免許取得後六か月以内と一〇〜一二か月以内の時期に事故を起こしてしまいう割合が高くなっています。
運転に不慣れな間は、殊更に慎重な運転を心掛け、深夜、早朝に運転する場合は、適宜休憩をはさむなど体調管理を十分に行ってください。

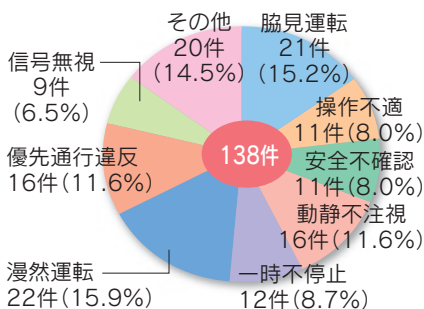
三 交通安全協会からのお願い

皆様におかれましては、機会あるごとに運転経験年数の少ない方々に対する安全運転について、引き続きご指導をお願いいたします。

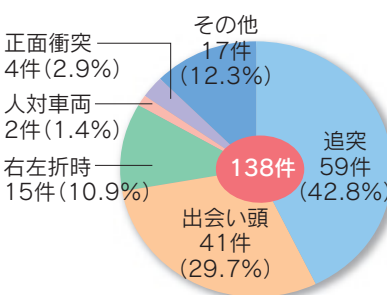
上半期県内の初心運転者事故発生状況

年別	区分	発生件数	死者数	負傷者数
令和3年		130	0	181
令和4年		138	1	184
	増減数	+3	+1	+3

初心運転者事故の原因別件数



初心運転者事故の類型別件数



各地区の交通安全活動

高崎



交通少年団交通安全啓発

前橋東



交通安全啓発活動

前橋



安協女性部長会議開催

安中



交通安全街頭指導

富岡



高齢者交通安全教室

藤岡



交通安全街頭指導

大泉



飲酒運転撲滅指導

太田



一日警察署長街頭指導

伊勢崎



自転車マナーアップ指導

渋川



一日警察署長街頭指導

桐生



ショッピングママ作戦

館林



幼稚園交通安全教室

西吾妻



交通安全街頭指導

吾妻



交通安全運動出動式

沼田



交通安全街頭指導

交通安全協会では、皆様の会費によって様々な交通安全活動を行っています。交通安全協会へのご入会をお願いいたします。